

福祉科2年生

沖縄県立真和志高校との交流 ～沖縄修学旅行科別研修～

日時：令和元年6月20日(木) 午前9時10分～午前11時30分
場所：沖縄県立真和志高等学校みらい福祉科(沖縄県那覇市真地 248番地)
目的：福祉従事者をめざす者同士、県を越えて交流し、福祉の学習における知識・技術を高める。
また、意見交流を通して、さらに幅広い福祉観を養う。

レクリエーション交流①

真和志高校のみなさんと一緒にレクリエーションを行いました。さまざまなレクリエーション素材を教えてくださいました。

人間知恵の輪



知恵の輪のように、つないだ手をほどいていきました。

隣同士以外で手をつなぎ、知恵の輪を作ります。

ちゃーがんじゅう体操

沖縄の方言で「ちゃーがんじゅう」＝「健康」を意味します。健康維持できるように作られた体操を教えてください、一緒に行いました。



レクリエーション交流②

大垣桜高校より、大垣特産の枡を使った文字アート作品づくりを提案しました。



会話をしながら枡に、各々の文字を書いてももらいました。



作品完成!



<本校生徒の感想>

真和志高校のみなさんは、優しく温かく私たちを迎えてくださいました。県を越えて同じ志をもつ仲間に出会えたことで、「私たちももっと頑張らなければ」という思いが芽生えました。真和志高校のみなさんとの絆を大切に、介護福祉士や看護師を目指して頑張っていきます。